

3 研究のまとめ

(1) 成果

- 算数科で目指す資質・能力を明確にして、今までの授業を振り返ることで、授業の課題や改善点を見だし、授業改善の手立てを取り入れた実践を続けていくことで、研究委員の先生の授業の質的改善を図っていくことができました。
- 日々の授業の質的改善を図り、児童に身に付けさせたい資質・能力を育むために、どのような授業をしていかなければならないのかを考えることができました。

(2) 課題

- 小学校算数科で目指す資質・能力が身に付いたかを考察しました。しかし、授業の質的改善を継続することにより、資質・能力がどれくらい身に付いたかを分析するための方法が適切だったのかが課題となりました。特に、「知識及び技能」の変容を分析するための方法が明確ではなかったので、分析の方法を考えていく必要があります。
- 授業の質的改善を図るまでの道筋を明らかにし、授業振り返りチェックシートの検証・改善を行いながら、更なる質的改善につなげるための方法を考案する必要があります。